

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

|           |                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業番号      | D-20-4                                                                                                                                                                                                                                          |
| 事業名       | 旭市防災総合推進事業（防災備蓄倉庫）                                                                                                                                                                                                                              |
| 事業費       | 総額 18,541 千円（国費 13,905 千円）<br>（内訳：設計費 462 千円、工事費 18,079 千円）                                                                                                                                                                                     |
| 事業期間      | 平成 25 年度～平成 26 年度                                                                                                                                                                                                                               |
| 事業目的・事業地区 | <p>・事業目的</p> <p>旭市復興計画の復興の目標の一つである「災害に強いまちづくり」を実現するため、最大クラスの津波が発生した場合に、中長期的に利用される区域内外の防災拠点施設について、非常時生活用水供給施設・防災倉庫・避難所設備等を設置することにより、災害時の避難体制を確立する。この方針に基づき、物資集積拠点として旭文化の杜公園に防災備蓄倉庫を整備する。</p> <p>・事業地区</p> <p>整備箇所 旭市二の 2120 番地 1 ほか 旭文化の杜公園内</p> |
| 事業結果      | <p>○防災備蓄倉庫概要</p> <p>①建築棟数 1 棟</p> <p>②構造・規模 鉄骨造 平屋建て</p> <p>③面積 延床面積：94.50㎡ 建築面積：94.50㎡</p>                                                                                                                                                     |



①防災備蓄倉庫外観



②物資保管状況

## 事業の実績に関する評価

### ① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価

旭市地域防災計画により避難場所となっている旭文化の杜公園は、臨時ヘリポートや災害用マンホールトイレ等の防災機能を有している。隣接道路である(主)旭停車場線は緊急輸送道路に指定されており、当公園に防災備蓄倉庫を整備することで、災害時の物資の輸送時間が短縮でき、防災機能を増強することができた。令和3年4月には防災拠点となる市役所本庁舎も公園隣接地に移転し、防災機能がより一層充実している。

### ② コストに関する調査・分析・評価

市立公園内に防災備蓄倉庫を整備することで、新たに用地を取得することなくコスト縮減につながった。

### ③ 事業手法に関する調査・分析・評価

旭文化の杜公園は、市の避難場所としての防災機能に加えて、千葉県大規模災害時応援受援計画により広域防災拠点となっており、防災備蓄倉庫を整備することで救援物資の中継拠点としての能力向上にも寄与している。なお、当初の復興交付金事業計画では平成25年度に完了予定としていたが、入札不調により当初計画期間より遅延遅延したものの、公園内に倉庫を設置することにより、用地取得にかかる費用・期間を縮減でき、早期に倉庫を整備できたことから事業手法は妥当と考えられる。

## 事業担当部局

総務課地域安全班 電話番号：0479-62-5311